

## 公 募 要 領

1. 募集人員 教授(専任) 1名
2. 所属 徳島大学大学院社会産業理工学研究部 理工学域 応用化学系 化学プロセス工学分野
3. 任期 なし(定年は 65 歳)
4. 専門分野 化学工学における単位操作
5. 求める人材 (1) 化学工学分野の、主として単位操作に関する教育を日本語と英語で行える人  
(2) 単位操作を駆使した省資源型プロセス開発に関する顕著な教育業績、研究業績を有する人  
(3) 産学連携、地域貢献、学内の管理運営に積極的に携わり、大学、学部のグローバル化やデータサイエンス教育に意欲的に取り組める人
6. 担当予定科目 【学部】化学工学基礎、分離工学、微粒子工学、自動制御、STEM 演習等 理工学部理工学科 応用化学システムコース(夜間主コースを含む)の講義および実験・研究指導。  
【大学院】分離工学特論(博士前期課程)、移動プロセス工学特論(博士後期課程)等 大学院先端技術科学教育部 物質生命システム工学専攻 化学機能創生コースの講義・演習および研究指導
7. 応募資格 (1) 博士の学位を有し、大学院博士後期課程学生の研究指導を行うことができる人  
(2) 応用化学系教員と協力して学生指導・教育と研究に積極的に取り組むことができる人  
(3) 科研費等に代表者として複数回採択される、あるいは企業において産学連携に関わる競争的プロジェクトの代表者として採択されるなど顕著な外部資金獲得実績を有する人
8. 選考方法 (1) 書類審査  
(2) 講演会・面接(書類審査合格者に対して)
9. 着任時期 令和 2 年 4 月 1 日(予定)
10. 提出書類 (1) 履歴書(自筆署名のこと)など申請書類(様式1から様式 5)  
本学サイト(採用情報)から様式を入手してください。  
[http://www.tokushima-u.ac.jp/about/adoption/public\\_appeal.html](http://www.tokushima-u.ac.jp/about/adoption/public_appeal.html)  
(2) 主要論文 10 編以内の別刷(コピー可)各 1 部  
(3) 教育および研究に関するこれまでの実績と今後の抱負(様式 5 で提出, 2000 字程度)  
(4) 応募者について参考意見を伺える方 2 名以内の氏名と連絡先
11. 公募締切 令和元年 12 月 2 日(月)17 時(必着)
12. 書類送付先 〒770-8506 徳島市南常三島町 2-1 徳島大学理工学部事務課総務係  
Tel 088-656-7304 Fax 088-656-7328  
封筒に「応用化学系化学プロセス工学分野教員応募書類在中」と朱書きし、書留で郵送もしくは持参のこと。
13. 照会先 (1) 研究内容等についての連絡先となる担当者  
〒770-8506 徳島市南常三島町 2-1 徳島大学大学院社会産業理工学研究部  
理工学域 応用化学系 系長 森賀俊広  
Tel: 088-656-7423 E-mail: moriga@tokushima-u.ac.jp  
(2) 給与や勤務条件について  
〒770-8501 徳島市新蔵町 2-24 徳島大学総務部人事課人事係  
Tel: 088-656-8601 E-mail: jnjin1k@tokushima-u.ac.jp
14. その他 (1) 徳島大学では、国籍、性別、及びハンディキャップ等による差別を排除し、真に優秀な人材を採用すべく公正な教員選考を行います。  
(2) 本応募で取得した個人情報(教員選考以外の目的には一切使用しません。提出書類は原則として返却しませんが、特に返却を希望する場合は、宛先を記入した返信用封筒を同封してください。

- (3) 徳島大学では常三島地区の大学院改組を来春に行います。大学院創成科学研究科理工学専攻の授業科目「分離工学特論」，「理工学特別実習」，「応用化学システム特別研究」，「応用化学システム特別輪講」を担当するための設置審査を受審いただく場合もあります。受審後、認められれば改組後の授業科目も担当いただきますので、予めご承知おきください。